



第18回

全自衛隊拳法富士山大会



第17回大会優勝 第41普通科連隊(別府)

The 18th All Japan Self-Defense Force KEMPO Mt.FUJI Tournament 2024

日	時	令和6年6月22日(土)
場	所	御殿場市体育館
主	催	一般社団法人 全自衛隊拳法連盟
後	援	静岡県御殿場市 一般社団法人 日本拳法競技連盟

目 次

表紙・昨年度優勝チーム・大会日時等	・・・ 1
目 次	・・・ 2
大会会長挨拶	・・・ 3
祝 辞	・・・ 4
大会役員	・・・ 5
大会審判員	・・・ 6
全自衛隊富士山大会【大会実施要領】	・・・ 7
大会プログラム	・・・ 8
試合進行表	・・・ 9
体重別団体の部 対戦表	・・・ 10
男女混合団体の部/壮年の部 対戦表	・・・ 11
個人戦・女性の部 対戦表	・・・ 12
歴代戦績一覧（平成19年～平成26年）	・・・ 13
歴代戦績一覧（平成27年～令和元年）	・・・ 14
令和4年度戦績一覧・昨年戦績一覧	・・・ 15
試合場細部間取り図及び体育館1F見取り図	・・・ 16

大会会長挨拶

一般社団法人 全自衛隊拳法連盟
会長 永井 昌弘



本日ここに、全国各地から選手及び役員約 400 名が集い、「第 18 回全自衛隊富士山大会」が開催できますことを大会会長として大変嬉しく思います。本大会は、次世代を担う若手選手の育成を図るとともに、女性及び壮年男性選手に試合の機会を提供することにより拳法の世代を超えての普及・発展を目的としています。特に、今回から男女混合団体の部を新たに創設して女性のさらなる活躍の場と、スポーツ競技における団体戦の在り方について一石を投じたいと考えています。

本大会に出場する自衛官の皆さんは、多忙な日々の隊務の中で、零細時間を活用し練成してこられたことと思いますが、皆さんも承知のとおり昨年度・一昨年度と拳法訓練時に重大な事故が発生しました。監督・コーチ等の指導者はもちろんのこと、後輩を育成する先輩として、二度とこのような事故が起きないように、連盟等から示された安全管理事項を徹底して重大事故が二度と発生しないよう訓練を行っていただきたいと思えます。

最後に、選手諸官には自衛官の戦闘戦技としての“拳法精神”に恥じぬよう正々堂々試合に臨んでいただくとともに、本大会開催に向けご尽力いただいた関係各位に衷心より感謝申し上げ大会会長の挨拶とさせていただきます。

祝 辞

御 殿 場 市 長

勝 又 正 美



第 18 回全自衛隊拳法富士山大会が、日本各地から多くの選手・役員の皆様をお迎えして、世界文化遺産富士山のまち御殿場で盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、選手関係者の皆様に心から歓迎申し上げます。

当市では、東京 2020 オリンピック大会の自転車ロードレースの開催地となったことから、その熱い感動をそのまま引き継ぎ「スポーツタウン御殿場」を立ち上げ、積極的にスポーツによるまちづくりに取り組んでおり、まちがスポーツで大いに活気づいています。

こうした中、各部隊で将来を嘱望されている若手自衛官をはじめ、拳法競技に取り組む選手が一堂に会するハイレベルな全国規模の競技会が、開催されますことは大変喜ばしいことであり、ぜひこの機会に富士山の魅力、御殿場の魅力を感じていただけたらと思います。

各部隊の代表として全国からお集まりの選手の皆様におかれましては、これまで培ってきた技術や日々の鍛練の成果を存分に発揮され、部隊の名誉や自身の誇りを胸に悔いの無いよう競技に臨むとともに、大会を通して僚友の皆様との親交も深めていただきたいと存じます。

結びに、競技会の開催に御尽力された役員、関係者の皆様に敬意を表しますとともに、世界文化遺産富士山の麓で開催されます本大会が全ての関係者の皆様にとって思い出多きものとなることをご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

大 会 役 員

大会会長	(一社) 全自衛隊拳法連盟会長 永 井 昌 弘	
実行委員長	滝ヶ原駐屯地司令 新 田 幸 司	
大会顧問	第34普通科連隊長 兜 智 之 機甲教導連隊長 岩 男 保 博 特科教導隊長 志 道 桂太郎 東部方面特科連隊長 水 越 洋 光 大会創始者 今 井 雅 人	(一社) 全自衛隊拳法連盟副会長 近 藤 力 也 (一社) 全自衛隊拳法連盟主席師範 樺 政 児 (一社) 全自衛隊拳法連盟専務理事 秋 葉 洋 一
大会参与	(一社) 全自拳連事務局長 樺 政 児 (一社) 全自拳連北部地区理事 厚 地 陽 大 (一社) 全自拳連東部地区理事 境 俊 輔 (一社) 全自拳連西部地区理事 田 尻 祐 貴	(一社) 全自拳連富士山大会理事 渡 辺 裕 武 (一社) 全自拳連東北地区理事 菅 野 功 (一社) 全自拳連中部地区理事 井 上 剛 宜 (一社) 全自衛隊拳法連盟会計 木 村 祐 二 郎
事務局長	普通科教導連隊 渡 辺 裕 武	
総務部	(一社) 全自拳連総務部長 黒 田 勝 司	空自静浜支部 伊 藤 克 哉
会計	神奈川地方協力本部 木 村 祐 二 郎	
企画統制	普通科教導連隊 田 村 友 和	競技運営 第34普通科連隊 稲 葉 利 志 剛
管理	特科教導隊 林 順 司	宿 泊 普通科教導連隊 松 川 尚 史
接 遇	機甲教導連隊 狩 俣 進 一 郎	計 量 東部方面特科連隊 平 賀 信 一

大 会 審 判 員

大会審判長 岩崎 秀昭

第1道場

道場主任 岡崎 克史
審判員 平田 展康、松本 億尋、岡本 誠二、
齊藤 隆光、竹内 康博、秋山 充、
夏目 象弘

第2道場

道場主任 秋葉 洋一
審判員 平塚 貴文、長野 良平、三加茂 修司、
芳本 卓、江口 寿樹、岸 太一

第3道場

道場主任 中島 充
審判員 仙石 伸也、工藤 友大、山田 剛久、
畠山 敏和、福島 政宗、福岡 秀佳

第4道場

道場主任 金兒 浩志
審判員 黒木 隆次、井上 剛宜、川村 奨、
松原 浩幸、鈴木 章浩、裊地 快

第5道場

道場主任 田尾 篤識
審判員 佐藤 充生、廣瀬 達章、瀧 京、
沖 正己、竹ノ内 一乗、中野 拓真

全自衛隊富士山大会【大会実施要領】

1 競技内容

- (1) 体重別団体の部：3人制による団体戦（5人まで登録可）
 - ※1 出場選手は大会当日に自衛隊拳法又は日本拳法初段以上、男性27歳以下であること。
 - ※2 決勝戦まで勝ち進んだチームは第40回全自衛隊拳法選手権大会団体戦に出場する権利を得る。（部外参加チームは除く）
 - ※3 先鋒66キロ未満、中堅81キロ未満、大将無差別とする。
- (2) 男女混合団体の部：男女混合の3人制団体戦（5人まで登録可）
 - ※1 男性27歳以下であること。
 - ※2 先鋒男性66キロ未満、中堅女性、大将男性73キロ未満とする。
- (3) 女性の部：個人戦、年齢制限無し、55kg未満・55kg以上の区分に分ける。
- (3) 壮年の部：個人戦、男性大会当日45歳以上であること。

2 競技要領

- (1) 日本拳法連盟競技規定に則り行う。
- (2) 2分間3本勝負とし、トーナメント方式で行う。
- (3) 計量は当日08:00～09:45体育館メインアリーナ

3 勝敗決定要領

- (1) 団体戦
 - ア 勝者数の多いチームの勝利、勝者同数の場合、総取得本数の多いチームの勝利、全て同数の場合代表者による代表決定戦にて勝敗を決する。
 - ※ 男女混成の部は中堅が代表者
 - イ 代表決定戦は2分間1本勝負（勝敗が決しない場合、判定）準決勝以降、時間無制限1本勝負で実施する。
- (2) 女性の部
 - 2分間3本勝負・トーナメント方式（勝敗が決しない場合、判定）準決勝以降、延長戦を時間無制限1本勝負で実施する。
- (3) 壮年の部
 - 2分間3本勝負・予選はリーグ戦方式（引き分け有）、決勝はトーナメント方式（勝敗が決しない場合時間無制限1本勝負で実施する。）
 - リーグ戦順位は以下の通りとする。
 - ア 勝ち数の多い者が上位とする。
 - イ ア項同数の場合、直接対決の勝者が上位とする。
 - ウ イ項で引き分けの場合、以下の内容で優劣を決する。
 - （ア）総取得本数の多い方が上位
 - （イ）総損失本数の少ない方が上位
 - エ ウ項で優劣が決しない場合、時間無制限1本勝負にて決する。

4 審判要領

日本拳法競技規則に則り実施

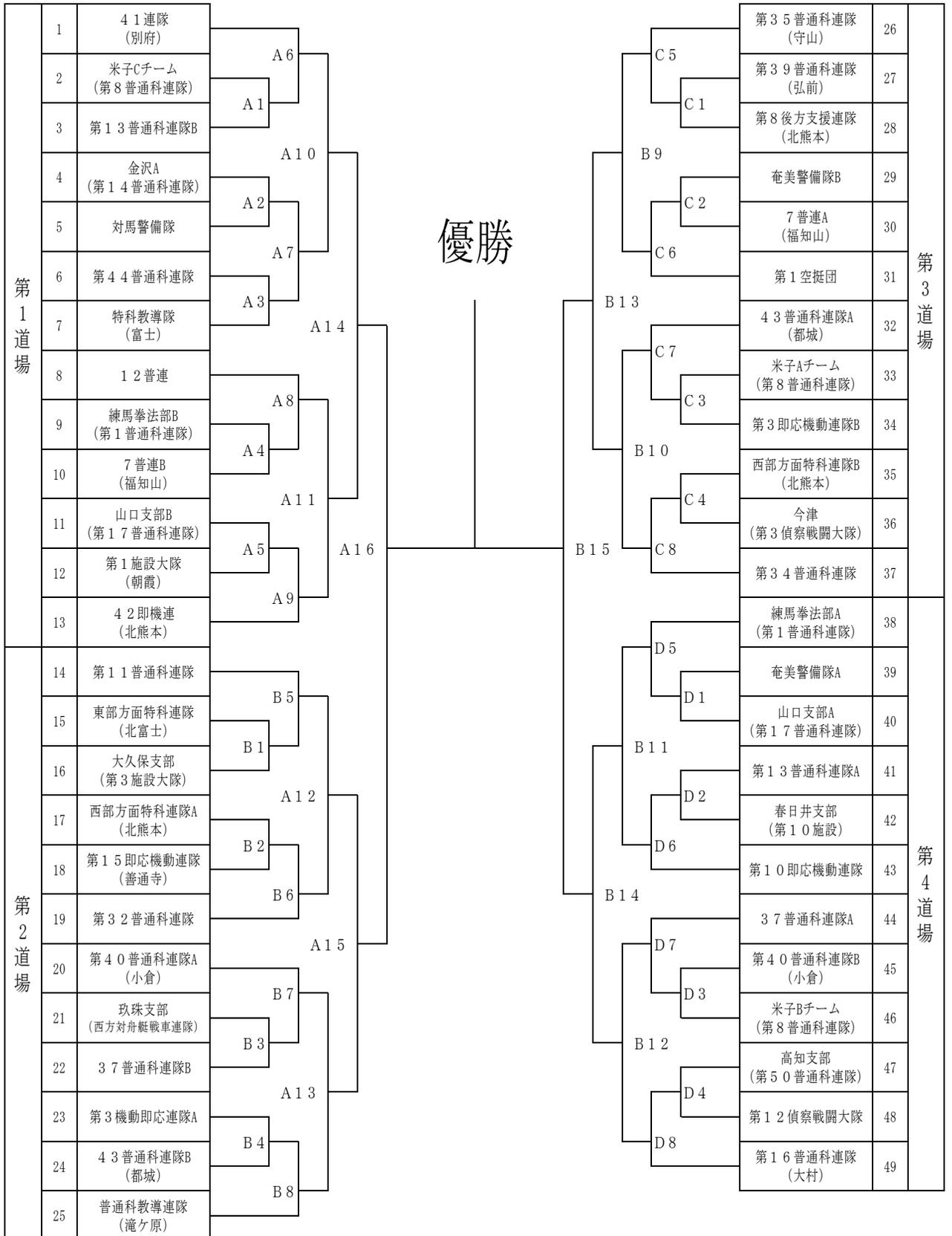
大会プログラム

会場	07:30	
受付・計量	08:00	
審判会議	09:00	
受付・計量終了	09:45	
市長来場	09:50	
整列	09:55	
開会式	10:00~10:20	
1	開式の辞	(司会:総務部)
2	大会会長に敬礼	(代表者:第41普通科連隊 監督)
3	開会宣言	(大会事務局長:普通科教導連隊 渡辺 裕武)
4	国歌斉唱	(全員)
5	大会会長挨拶	(会長:永井 昌弘)
6	祝辞	(衆議院議員:細野 豪志 様) (御殿場市長:勝又 正美 様)
7	来賓紹介、祝電披露	
8	実行委員長訓示	(実行委員長:新田 幸司)
9	審判長説示	(審判長:岩崎 秀昭)
10	優勝旗等返還	(前年度優勝:第41普通科連隊チーム)
11	選手宣誓	(選手代表:第41普通科連隊チーム選手)
12	大会会長に敬礼	(代表者の号令)
13	閉式の辞	(司会:総務部)
競技開始	10:40~	
昼休憩	12:10~12:50	
閉会式	15:30~16:00	(基準)
1	開式の辞	(司会)
2	成績発表	(司会)
3	表彰	(総務部)
4	大会会長講評	(会長)
5	閉会宣言	(実行委員長)
6	大会会長に敬礼	(代表者の号令)
7	閉式の辞	(司会)
8	記念撮影	

試合進行表				
第1道場	第2道場	第3道場	第4道場	第5道場
競技開始 10:40～				
体重別団体の部				女性の部 55kg未満
A1～A9	B1～B8	C1～C8	D1～D8	E1～E10
				女性の部 55kg以上
				E11～E20
				壮年の部
E21～E29				
12:10～ 昼休憩				
競技再開 12:50～				
体重別団体の部		男女混合団体の部		
A10～A16	B9～B15	C9～C12	D9～D12	
※A16・B15・C12・D12が終了次第当該道場は撤収				
第5道場				
エキシビジョン				
形演舞 火流の形(改)				
御殿場西高等学校 田村 佳蓮(御殿場道場)				
小学6年生少年面装着試合(1分30秒)				
佐藤 陸斗(御殿場道場) 対 佐藤 桜真(御殿場道場)				
中学3年生鉄面装着実撃試合(1分30秒)				
渡辺 仁(御殿場道場) 対 宮内 星名(拳精館 埼玉県)				
男女混合団体の部 決勝戦				
体重別の部 決勝戦				
点呼要領				
1 団体戦は当該試合前までに各点呼場所に集合、午後12:45までに該当チームは各点呼場所に集合				
2 個人戦は女性の部55未満を除き各個人試合準決勝が始まったなら各点呼場所に集合				
会場清掃撤収要領 ※各地区理事が指揮				
北・東北	東 部	中 部	西 部	空 自
研修室・第1会議室 清掃、撤収	各道場撤収 富士地区で1・2道場 富士地区以外で3・4道場	2・3体育館の清掃 及びトイレ清掃	観覧席の清掃	事務局撤収支援 及び 表彰式準備支援
各区分終了後、逐次アリーナの撤収・清掃				

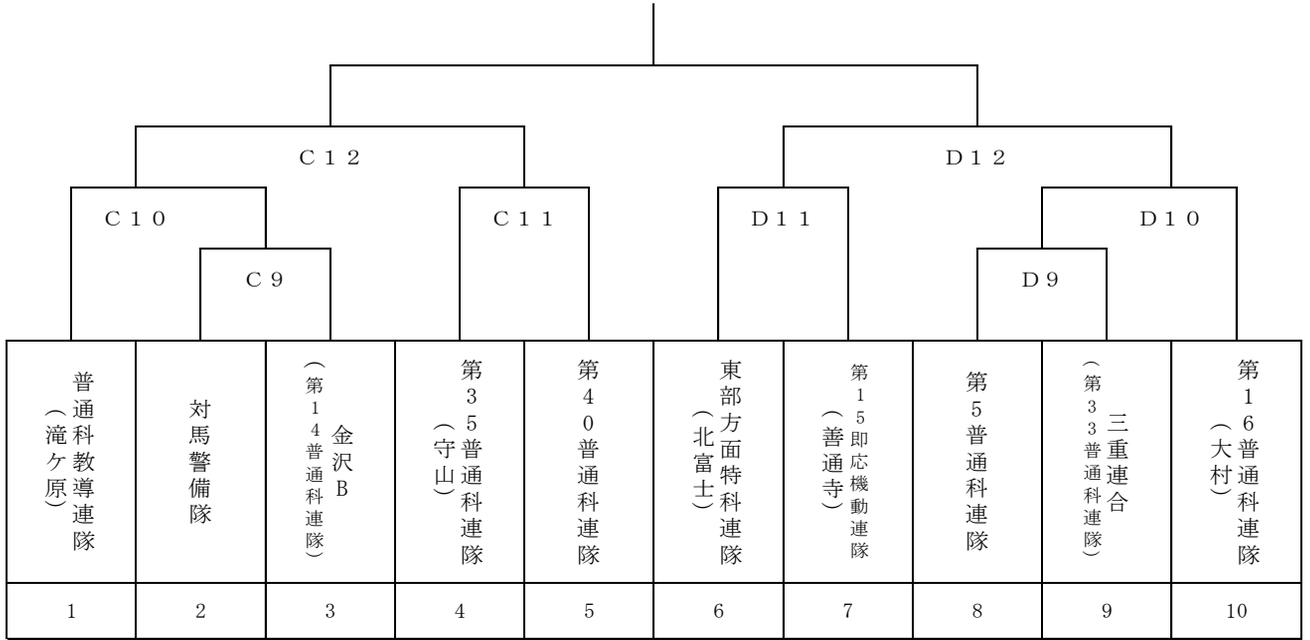
※トーナメント表 上→紅
下→白
決勝戦 左→紅 右→白

体重別団体の部



男女混合団体の部

優勝

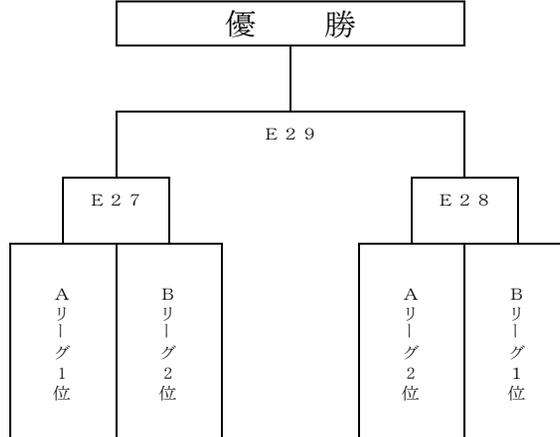


壮年の部

壮年の部 Aリーグ			
	石井 由助 (黒綾館)	松川 尚史 (滝ヶ原LEGEND)	堀 誉慶 (32普連)
石井 由助 (黒綾館)		E 2 1	E 2 5
松川 尚史 (滝ヶ原LEGEND)			E 2 3
堀 誉慶 (32普連)			

壮年の部 Bリーグ			
	土井 篤 (滝ヶ原LEGEND)	立藤 功一 (春日井支部)	稲葉 利志剛 (34普連)
土井 篤 (滝ヶ原LEGEND)		E 2 2	E 2 6
立藤 功一 (春日井支部)			E 2 4
稲葉 利志剛 (34普連)			

優勝



女性の部 5 5 kg 未満級

優勝

E10												
E8					E9							
E4			E1		E5			E2		E6		E7
E3		E3	E3	E3	E3	E3	E3	E3	E3	E3	E3	
(普通科教導連隊) 守屋 一果	(春日井支部) 大平 祐莉	(対馬警備隊) 坂本 李	(三重連合) 中嶋 唯華	(東部方面特科連隊) 中村 綾花	稗本 琉菜 (金沢)	(三重連合) 中森 萌歌	(善通寺) 山口 乃愛	榊原 百香 (金沢)	(春日井) 千田 望未	(東部方面特科連隊) 池田 寧々		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		

女性の部 5 5 kg 以上

優勝

E20												
E18					E19							
E14			E11		E15			E12		E16		E17
E13		E13	E13	E13	E13	E13	E13	E13	E13	E13		
(第16普通科連隊) 野田 夕楓	(普通科教導連隊) 青山 かのん	(第5普通科連隊) 藤次 志帆奈	(三重連合) 中邑 日花里	(御殿場西高校) 田村 佳蓮	(第35普通科連隊) 佐藤 真理	(善通寺) 濱田 奈美香	(第40普通科連隊) 高橋 彩菜	(第39普通科連隊) 下山 育美	(三重連合) 片山 芽衣	(普通科教導連隊) 大久保 伊織		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		

歴代戦績一覧

平成19年度 中部自衛隊選抜徒手格闘選手権大会【御殿場市体育館】

優勝 西部方面普通科連隊（相野浦）
準優勝 第17普通科連隊A（山口）
第3位 滝ヶ原（滝ヶ原）、第43普通科連隊A（都城）

平成20年度 第2回中部自衛隊選抜徒手格闘選手権大会【御殿場市体育館】

優勝 第1普通科連隊A（練馬）
準優勝 第32普通科連隊A（大宮）
第3位 第34普通科連隊A（板妻）、第43普通科連隊A（都城）

平成21年度 第3回中部自衛隊選抜徒手格闘選手権大会【御殿場市体育館】

優勝 第32普通科連隊A（大宮）
準優勝 第1普通科連隊A（練馬）
第3位 第35普通科連隊A（守山）、第12普通科連隊A（国分）

平成22年度 第4回自衛隊拳法（徒手格闘）全国大会【御殿場市体育館】

優勝 第32普通科連隊A（大宮）
準優勝 第42普通科連隊A（北熊本）
第3位 第1普通科連隊A（練馬）、第40普通科連隊（小倉）

平成23年度 第5回全自衛隊拳法富士山全国大会【御殿場市体育館】

優勝 第1普通科連隊A（練馬）
準優勝 第51普通科連隊A（那覇）
第3位 第12普通科連隊A（国分）、第34普通科連隊B（板妻）

平成24年度 第6回全自衛隊拳法富士山大会【御殿場市体育館】

優勝 第12普通科連隊A（国分）
準優勝 第40普通科連隊A（小倉）
第3位 第20普通科連隊A（神町）
第4位 第12普通科連隊B（国分）

平成25年度 第7回全自衛隊拳法富士山大会【御殿場市体育館】

優勝 第12普通科連隊A（国分） ※2連覇達成
準優勝 第20普通科連隊A（神町）
第3位 第1普通科連隊A（練馬）、第12普通科連隊B（国分）

平成26年度 第8回全自衛隊拳法富士山大会【御殿場市体育館】

優勝 第20普通科連隊A（神町）
準優勝 第12普通科連隊A（国分）
第3位 第1普通科連隊A（練馬）、第1施設大隊A（朝霞）

歴代戦績一覧

平成27年度 **第9回全自衛隊拳法富士山大会** 【御殿場市体育館】

優勝 第20普通科連隊A（神町） ※2連覇達成
準優勝 第14普通科連隊A（金沢）
第3位 第41普通科連隊A（別府）、第4特科連隊A（久留米）

平成28年度 **第10回全自衛隊拳法富士山大会** 【ウェルピア長泉】

優勝 第20普通科連隊A（神町） ※3連覇達成
準優勝 第1空挺団A（習志野）
第3位 第12普通科連隊A（国分）、第35普通科連隊A（守山）

平成29年度 **第11回全自衛隊拳法富士山大会** 【御殿場市体育館】

優勝 第11普通科連隊A（東千歳）
準優勝 第21普通科連隊（秋田）
第3位 第20普通科連隊A（神町）
敢闘賞 第13普通科連隊A（松本）

平成30年度 **第12回全自衛隊拳法富士山大会** 【富士北麓公園体育館】

1部
優勝 第11普通科連隊A（東千歳）
準優勝 久居支部A（久居）
第3位 暁（一般）、第22普通科連隊A（多賀城）
2部
優勝 がちんこファイト倶楽部（一般）
準優勝 第8通信大隊（北熊本）
第3位 第72戦車連隊（北恵庭）、第4特科連隊（久留米）

令和元年度 **第13回全自衛隊拳法富士山大会** 【御殿場市体育館】

1部
優勝 第32普通科連隊A
準優勝 第41普通科連隊A
第3位 第21普通科連隊A、 第32普通科連隊B
敢闘賞 第11普通科連隊A、 第34普通科連隊A
滝ヶ原拳法部A、 第14普通科連隊A
2部
優勝 第1特科隊B
準優勝 第51普通科連隊A
第3位 アル中侍、 第12特科隊A
敢闘賞 第28普通科連隊A、 第8後方支援連隊
特科教導隊A、 第8通信大隊A

女子の部

優勝 中野 真由美（滝ヶ原拳法部）
準優勝 細谷 沙貴（滝ヶ原拳法部）
第3位 鶴見 早織（第1特科隊） 嘉山 智香（第8通信大隊）

歴代戦績一覧

令和4年度 第16回全自衛隊拳法富士山大会 【御殿場市体育館】

団体戦

優勝 第40普通科連隊
準優勝 第43普通科連隊
第三位 第16普通科連隊、 第32普通科連隊
敢闘賞 信太山博隆会、 金沢自衛隊
第12普通科連隊、 第8後方支援連隊

壮年の部

優勝 田村友和(滝ヶ原)
準優勝 田中邦幸(第40普通科連隊)
第三位 蛭原京之介(第42即応機動連隊) 松川尚史(滝ヶ原)

女性の部

優勝 橋本葵(久居支部)
準優勝 野田夕楓(第16普通科連隊)
第三位 植野未来(大久保支部) 山本未悠(第35普通科連隊)

昨戦績一覧

令和5年度 第17回全自衛隊拳法富士山大会 【御殿場市体育館】

団体戦

優勝 第41普通科連隊A
準優勝 第16普通科連隊A
第三位 第35普通科連隊A、 普通科教導連隊A
敢闘賞 第11普通科連隊、 第34普通科連隊A
第1普通科連隊、 第42普通科連隊A

壮年の部

優勝 堀 誉 慶(第32普通科連隊)
準優勝 土井 篤(滝ヶ原)
第三位 蛭原京之介(第42即応機動連隊)
松川尚史(滝ヶ原)

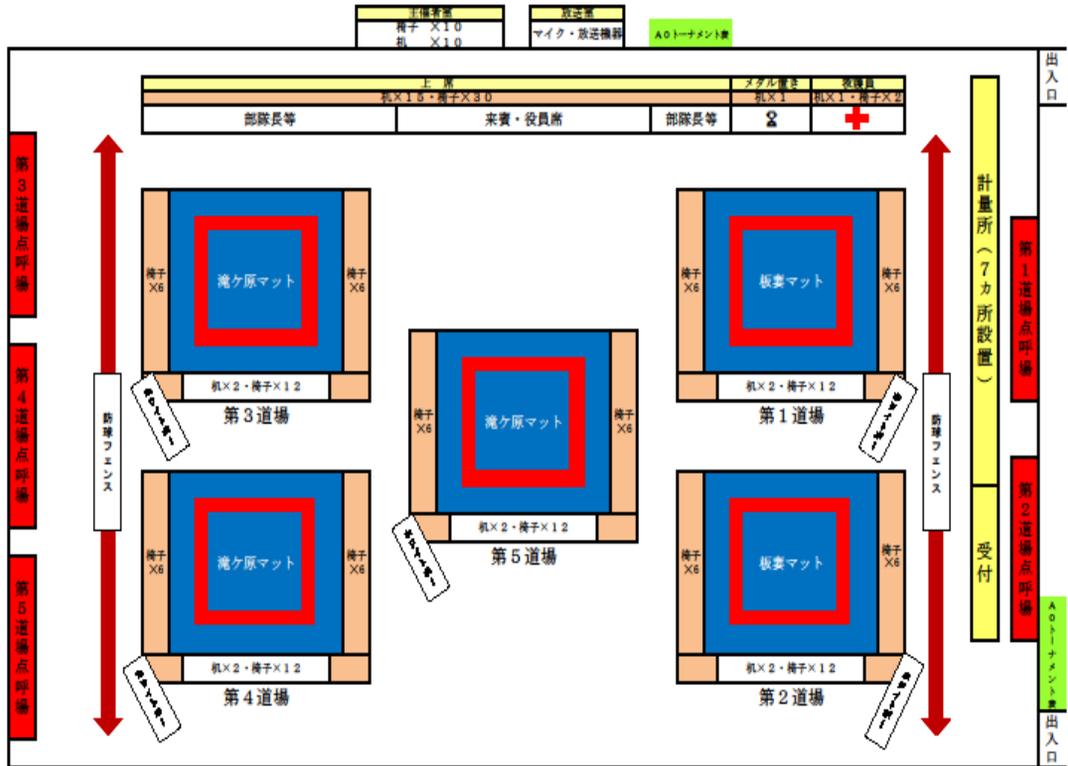
女性の部

優勝 野田夕楓(第16普通科連隊)
準優勝 大久保伊織(滝ヶ原)
第三位 塩田真理(第35普通科連隊)
鈴木愛彩(第34普通科連隊)

第18回富士山大会試合場細部間取り図（メインアリーナのみ）

06.5.31

第18回富士山大会試合場細部間取り図（案）



計量について ※各部隊代表者は受付をお願いします。領収書等をお渡します。選手は計量へ進んでください。
 0800～0945 ※女性の軽量は1階第1会議室にて行う。(来賓控室として使用するため早めの計量をお願いします)
 5 ※無差別級含む全選手を対象に受付を行いますので身分証の携帯をお願いします。参加申込書と選手札も忘れずに!

御殿場市体育館 1F見取り図

